

あのとき、あしべつは

ちょっとだけ過去に寄り道散歩 ⑤



なまこ山総合運動公園 1998(平成10)年10月に、道内初の透水型全天候トラックを備えた陸上競技場が完成したのをはじめ、2000年(平成12)年には総合体育館、翌年には市民球場が完成。現在、パークゴルフ場、球技場・ソフトボール場も備える。

道内でも有数の「合宿の里」

本市の「合宿の里事業」は、2000(平成12)年度から本格的にスタートしましたが、合宿地として注目されたのは、1998(平成10)年、全日本女子バレーボールチームのホームタウン(長期合宿)指定となったのがきっかけでした。

以後、合宿利用団体は年々増加し、2005(平成17)年度には合宿参加者が延べ2万人を超えるなど、道内有数の合宿地となっています。

また、2008年の北京五輪開催時には、ドイツ陸上競技代表チームの直前合宿を受け入れた経験があることから、2020年東京五輪開催が決まった現在、陸上競技、バレーボール、バスケットボールの直前合宿誘致に名乗りをあげ、国際的な知名度アップも目指しています。

1993(平成5)年～2002(平成14)年	
芦別市内での主なできごと	
1993(平成5)年	・芦別100周年、市制施行40周年 ・市の花にユリ、市の木にミズナラ、市の鳥にシジュウカラを選定・カナダシャーロットタウン市と姉妹都市提携
1994(平成6)年	・国設芦別スキー場にペアリフト設置(12月)
1995(平成7)年	・資源ごみ保管施設が完成(12月)
1996(平成8)年	・本町地区生活館が完成(2月) ・旭ヶ丘公園にサル山オープン(4月)
1997(平成9)年	・保健福祉施設すばるオープン(11月)
1998(平成10)年	・全日本女子バレーボールチームのホームタウン強化合宿地に決定(2月) ・なまこ山総合運動公園に陸上競技場が完成(10月)
1999(平成11)年	・星槎国際高等学校が開校(4月) ・滝里ダムが完成(11月)
2000(平成12)年	・あしべつ宿泊交流センター完成(7月) ・なまこ山総合運動公園に総合体育館が完成(12月)
2001(平成13)年	・JAあしべつがJAたきかわと合併、JAたきかわ芦別支店となる(2月)
2002(平成14)年	・星の降る里大橋が完成(3月) ・子どもセンターつばさ完成(12月)
北海道内外の主なできごと	
・北海道南西沖地震(1993)・松本サリン事件(1994) ・阪神淡路大震災・地下鉄サリン事件(1995)・豊浜トンネル(北海道古平町)事故(1996)・北海道拓殖銀行、山一証券が破綻(1997)・長野オリンピック(1998)・東海村JCO臨海事故発生(1999) ・有珠山が23年ぶりに噴火・世田谷一家殺人事件発生(2000)・アメリカ同時多発テロ事件「9.11」(2001)・学校週5日制のゆとり教育スタート(2002)	

指揮者先頭

指揮者先頭とは、「指揮者は常に皆の先頭に立って行動する必要がある。」という意味で、私が考えた大切にしてほしい言葉です。

No. 19

市民の皆様、明けましておめでとうございます。御壮健で新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

平成25年は官民や道内外を問わず、多くの方々と素晴らしい意見交換を行うことができました。少しでも住みよい芦別になるようにという気持ちをしつかりと受け止めさせていただきます、市政運営に生か

していくつもりです。これからも各地・各団体で多くの懇談会等が行われることと思いますが、時間の許す限り参加をさせていただきますので、開かれた市政運営のために、多くのご意見・ご提言をよろしくお願い申し上げます。

平成25年の芦別120周年・市制施行60周年を新たなスタートとして、平成26年は芦別市において多くのことが動き出す一年となるように、また、私が就任以来掲げてきた「人と経済」の政治キーワードを達成するべく、午年にあやかかって元気いっぱい市内外を駆け巡ってまいりたいと考えています。

(平成25年12月18日・記)

芦別市長 **清澤 茂宏**

ファイターズ応援大使のイベントでは多くの市民の皆さんが盛り上げてくださいました



本HAMファイターズ 北海道179市町村応援大使